

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤美穂	法人・事業所の特徴	<p>1. 個別ケア 一人一人が歩んでこられた人生への理解と共感に基づき笑顔と生きがいと役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。</p> <p>2. 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、一人の「人」としての尊厳を大切にして、その人らしく安心して過ごせる居場所と関りを提供します。</p> <p>3. 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えられるように、さまざまな職種スタッフが協力して、利用者様とご家族様に寄り添い支えます。</p> <p>4. 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最期まで生活が送れるように、法人内外の組織や地域住民の方々との連携を図り支援します。</p>
事業所名	小規模多機能あったかほーむ下野堂	管理者	舘野 弘美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	前回同様に事業所、自己評価でまとめた改善策を次回までに行えるよう職員間で周知徹底していく。	自己評価で出たことをそれぞれが改善策を考えて行ったが、コロナの影響もありしっかり取り組めていない。		自己評価での改善策をそれぞれが取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	来年度はコロナの状況を見て運営推進会議を開催し、環境整備も引き続き行い、環境整備に努める。	今年度もコロナの為、運営推進会議の開催はできなかったが、環境整備で日々の掃除は行えた。		環境整備以外の掃除もできるように計画していく。
C. 事業所と地域のかかわり	市や包括等の活動に協力・連携する事で地域の方に対して事業所の事や福祉の事について知ってもらえる機会を作っていく。	外部の方に施設内に入ってもらえることができなかった。地域に出向き地域との交流も行うことができなかった。		地域での行事など参加できる機会を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	行政や地域包括からの紹介も増えてきているので、困難事例の経験も重ね事業所単位で成長できるようにする。	地域包括、民生委員さんなど相談しながら地域で支える為の資源づくりができなかった。		御利用者様、個々の地域資源を知り活用しながら、取り組んでいく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	書面開催しているので書面を活用しアンケート等で情報収集するなど工夫していく。	コロナの為、運営推進会議開催できず、アンケートでの活用できなかった。		運営推進会議 開催に合わせて避難訓練の様子や日々の活動が見れる機会を増やしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	備蓄の食料・日用品等を定期的に確認し非常時に備える。災害に対する意識を高める為、内部でも研修を検討していく。	災害訓練など行い、災害について話し合いを行った。		災害訓練だけでなく研修の機会を増やしていく。